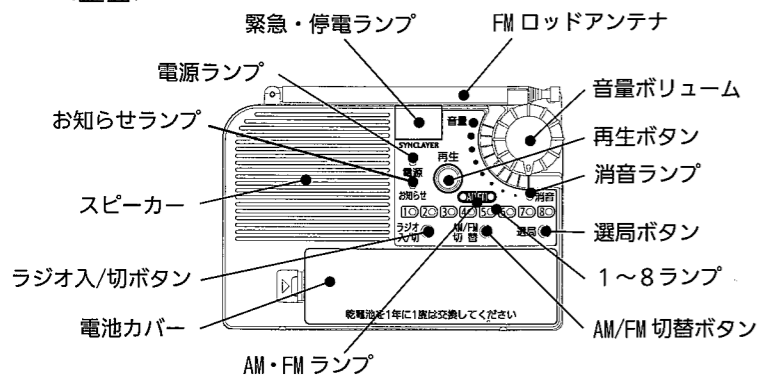
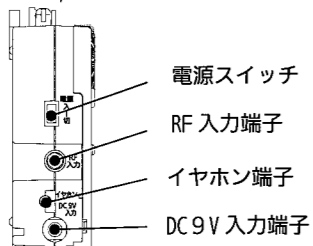


各部の名称

<正面>



<側面>



告知放送の受信

(1) 本機の電源を入れる

- ACアダプターを接続する、または乾電池をセットし、電源スイッチを「入」にします。
- 電源ランプが約5秒間の速い点滅後、ピッ音とともに点灯にかわり動作可能となります。
- ランプの表示を確認します。電源を入れた直後の状態は、電源ランプと、消音時の消音ランプを除き他のランプの表示はありません。
※故障かな?…の(3)ランプの表示 参照

(2) ケーブルテレビ告知放送の受信

- 放送センターからの告知放送は緊急放送と一般放送があります。告知放送が行われると、お知らせランプが点灯してスピーカーから音声が流れます。
- 緊急放送は緊急ランプが点滅し最大音量で流れます。(緊急放送開始から最大音量で流れますが音量調節は可能です)

(3) 音量の調節

- スピーカーから流れる音声の音量を調節できます。
- 告知放送受信中またはラジオ受信中などに、音量ボリュームを回して適当な音量に調節してください。
- 音量ボリュームを最小にすると、消音ランプが点灯し音量を消すことができます。(消音)
- 消音の状態では緊急放送が開始されたとき、自動的に消音は解除され最大音量で放送が流れます。(一般放送のときは消音のままです)

△注意

過度の力でボタンを押したり、音量ボリュームを回すと破損する恐れがありますのでご注意ください。

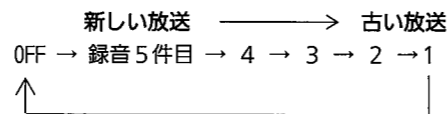
(4) 放送の再生

- 本機は告知放送を録音しています。未再生の放送があるときは件数により1～5ランプのいずれかがゆっくり点滅します。(仕様により異なります)
- 放送1件あたりの録音時間は仕様により異なります。
例：録音件数5件の場合
放送1件あたりの録音時間は約2分で、最大で合計約10分です。それ以上の録音はできません。

メモ

録音件数は放送センターにより異なる場合があります。詳しくはご加入のCATV局または放送センターへお問い合わせください。

- 仕様の録音件数を越えた録音の場合は、一番古い放送から順に消去、新しい放送を録音します。
- 再生ボタンを押すと録音されている放送の一番新しいものから順次再生します。また、再生中に再生ボタンを押すと次の放送へスキップします。
一番古い放送の再生中に再生ボタンを押すと再生を終了します。



- 再生中は1～5ランプで再生件数/録音総数を表示します。
- 再生ボタンを5秒以上長押しすると、ピッ音が鳴り録音内容をすべて消去します。
- 電源スイッチを「切」にしても録音内容は消去されません。
- 再生中に告知放送が行われた場合、再生を中断して告知放送を受信します。告知放送の受信中に再生はできませんが、ラジオ放送受信中は再生することができます。

AM/FM ラジオの受信

(1) FM 放送の受信 (ケーブルテレビ FM 再放送)

- 告知放送が行われていないときに、FM放送を聴くことができます。
- ラジオ入/切ボタンを押し選局ボタンを押します。1～8ランプで選局中のチャンネルを表示します。
- ラジオ入/切ボタンを押すと切れます。

メモ

選局ボタンを押すとあらかじめプリセットされているラジオ局のみを選局します。詳しくはご加入のCATV局または放送センターへお問い合わせください。

- ラジオ放送を聴いているときに告知放送が行われた場合、自動的に切り替わり、放送終了後にラジオ放送の受信に戻ります。

(2) 地上波 AM/FM ラジオの受信 (電波)

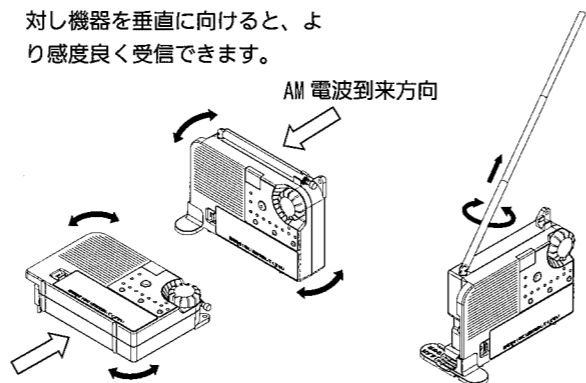
- 宅外への持ち出し時などでケーブルが接続されていないときは、地上波AM/FMラジオ(電波)を聴くことができます。
- ラジオを聴いているときにAM/FM切替ボタンを押して、ラジオバンドを切り替えます。
- AMとFMで受信アンテナが異なります。感度良く受信するためにそれぞれアンテナの向きを調整します。

AMラジオ

本体内蔵アンテナで受信します。機器を動かしながら調整してください。AMは電波の到来方向に対し機器を垂直に向けると、より感度良く受信できます。

FMラジオ

ロッドアンテナで受信します。ロッドアンテナを伸ばし、感度を調整します。



- ケーブルテレビFM再放送のときと異なり次の機能が使用できます。
シーク選局・・・ラジオを聴いているときに、選局ボタンを1秒間長押しすると、シーク動作を開始し受信可能な放送局があると止まります。(上側周波数)

(3) イヤホンで聴く

- φ3.5プラグ付きのイヤホン(市販品)をイヤホン端子に接続します。接続するとスピーカーからは音が出なくなります。(仕様により異なります)
- 音量ボリュームで調節が可能です。
- 告知放送やAM/FMラジオを聴くことができます。(モノラル)

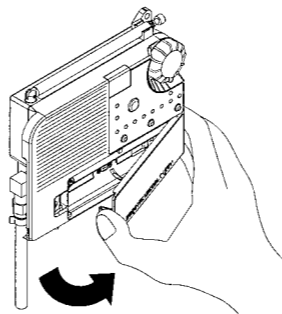
(4) 停電ランプの動作

- 機器動作中に停電が発生し乾電池動作に切り替わったとき、停電ランプが自動で点灯します。また、ACアダプターが接続されていないとき、乾電池をセットすると起動後停電ランプが点灯します。点灯時間は約1分ですが、点灯中でもボタン操作により消灯します。

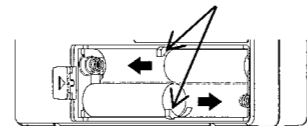
乾電池のセット・交換

- 電池カバーをはずして、単三形乾電池4本を＋に注意してセットしてください。

電池カバーのはずし方



乾電池押さえ突出し部



- 乾電池が飛び出さないよう乾電池押さえ突き出し部がありますので、スライドさせながらセットしてください。
- 電池カバーを閉じます。
- 乾電池の交換のときも同様に行います。

△注意

- 使用方法にもよりますが、停電状態がなくても乾電池の寿命は約1年です。電源ランプが点滅しなくても1年に1度は交換してください。
- 乾電池を交換するときは4本とも同種類の新品の乾電池に交換してください。
- 乾電池を交換しないと液漏れにより機器が破損する恐れがあります。
- 乾電池は市販のアルカリ電池をご使用ください。充電電池は使用できません。新しい乾電池と古い乾電池や、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液漏れにより、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。
- 乾電池は停電時のバックアップ用です。設置場所の移動など一時的にコンセントから抜く場合は、乾電池の消耗を防ぐため乾電池をはずすか電源スイッチを「切」にしてください。

故障かな?・・・修理を依頼される前にもう一度確認

(1) 電源ランプが点灯しない

- ACアダプターは確実に接続されていますか。または、乾電池がセットされていますか。
- 電源スイッチが「入」になっていますか。

(2) 告知放送が受信できない

- ケーブルテレビの同軸ケーブルが正しく接続されていますか。または、その他のケーブルが正しく接続されていますか。
- 音量が小さく(消音)なっていませんか。
- 受信感度は良好ですか。

(3) ランプの表示

ランプ表示	動作
緊急	速い点滅 緊急放送受信中です。異常ではありません。
停電	点灯 停電時または電池動作時での電源投入時に、約1分間白色で点灯します。
電源	点灯 電源が正しく入っています。
	点滅 乾電池がセットされていないかまたは容量が低下しています。乾電池をセットまたは交換してください。(5秒間に1回消灯します)
	速い点滅 電源投入時のみ約5秒間点滅し点灯にかわります。異常ではありません。
お知らせ	点灯 告知放送受信中です。異常ではありません。
	点滅 ケーブルが正しく接続されていないか、ケーブル断線の可能性があります。
消音	点灯 消音状態です。異常ではありません。
1～8	点灯 ラジオ放送の受信中です。選局したチャンネルのランプが点灯します。
	順次点灯 放送センターから本機に必要なデータのダウンロード中です。異常ではありません。
	点滅 録音の再生中です。異常ではありません。
	遅い点滅 未再生の録音があります。異常ではありません。(5秒間に1回点灯します)
その他のランプ表示	機器内部の異常の可能性があります。

- 正常に動作しないときは、一度電源スイッチを「切」→「入」にします。その上でもう一度確認を行ってください。それでも正常に動作しないときは、ご加入のCATV局または放送センターへご連絡ください。

主な仕様

- (1) 製品仕様
 - 受信周波数 70～95MHz (告知放送、FMラジオ含めて) 522～1620kHz (AMラジオ放送)
 - 入力レベル範囲 30～80dBμV
 - 入力インピーダンス 75Ω (F形接栓座)
 - 最大音声出力 0.5W
 - 電源バックアップ時間 待機時約24時間、ラジオ受信時約8時間 (乾電池の性能などにより変わります)
 - ACアダプター、乾電池 DC9V 300mA、単三形 4本
 - 消費電力 5W以下
 - 使用温度、湿度条件 0～40℃、20～80%
 - 外形寸法 148mm×98mm×38mm (突起部含まず)
 - 質量 約0.4kg (ACアダプター含まず)
- (2) 付属品
 - 取扱説明書(本書) 簡易操作説明書
 - 携帯用ストラップ L型コネクタ
 - ACアダプター 自立スタンド
- (3) 別売品
 - 壁掛け用取付ねじ アルカリ乾電池

お問い合わせ先